## 2. 中心市街地の位置及び区域

# [1] 位置

## 位置設定の考え方

本市は、平成15年に徳山市、新南陽市、熊毛町及び鹿野町の2市2町が合併して誕生した、山口県の中核的な都市の1つである。徳山地域は、江戸時代に徳山藩が置かれ、徳山藩の館を中心にした町並みをもとに市街地が形成された。その中でも、市南部に位置する徳山駅周辺区域は、徳山駅や徳山港などがあり、山口県東部の陸・海の玄関口となっている。

徳山駅に隣接して商店街や市役所、図書館、金融機関、病院などの公共公益施設が多数集積しており、周辺市も含めた地域経済の中心地である。

周南市都市計画マスタープランにおいても、広域都市拠点及び都心軸として位置づけられており、周南市の顔として位置づけられている。

こうしたことから、当該区域を本市の中心市街地に設定する。



# [2] 区域

## 区域設定の考え方

## (1)区域についての考え方

商業施設や公共公益施設等の主要な都市機能が集積していること、人口が密集していること等を考慮し、総合的かつ一体的な取組による効果を見込むことができる以下の範囲を中心市街地活性化基本計画の対象区域とする。

## (2)区域の面積

約149ヘクタール

# (区域図) 美術博物館 中央図書館 山口県周南総合庁舎 周南市役所 徳山商工会議所 徳山郵便局 中央地区市民センター 賑わい交流施設 ピピ510(貸ホール)

## [3] 中心市街地要件に適合していることの説明

# 要件

第1号要件

## 説明

○ 市内小売店舗の11.3%が集積している。

商業統計によると、周南市の面積(656.29平方キロメートル)に対する中心市街地の面積(約1平方キロメートル)は約0.15%であるものの、小売業の事業所数は市全体の11.3%(146店舗)が集積している。

平成26年	中心市街地 (A)	周南市 (B)	割合(%) (A/B)
事業所数 (店)	1 4 6	1, 294	11. 3
売場面積(m <sup>2</sup> )	12, 772	139, 080	9. 2
従業員数(人)	5 3 2	7, 913	6. 7
年間販売額(百万円)	6, 891	121, 328	5. 7

## ○ 主要な公共公益施設等が多数立地している。

市役所、山口県総合庁舎、裁判所などの行政・司法機関をはじめ、図書館、小学校などの教育文化施設、JR徳山駅やフェリー乗り場などの交通拠点、商店街などの商業施設、金融機関、医療福祉施設などが集積している。

### 主な公共公益施設

行政施設等	教育文化施設等	その他民間施設	
周南市役所	徳山動物園	徳山商工会議所	
山口県周南総合庁舎	文化会館	徳山郵便局	
山口県周南港湾管理事務所	美術博物館	山口銀行徳山支店	
山口地方検察庁周南支部	徳山小学校	西京銀行本店	
山口地方裁判所周南支部	中央図書館	山口県漁業協同組合	
山口家庭裁判所周南支部	徳山駅前賑わい交流施設	周南統括支店・徳山市支店	
周南簡易裁判所	徳山駅前図書館	J R徳山駅	
ほか	中央地区市民センター	徳山港フェリー乗り場	
	徳山保健センター	ほか	
	子育て交流センター		
	周南市地方卸売市場		
	水産物市場		
	ほか		